

2013年度 一般社団法人西宮青年会議所
【拡大まちづくり 委員会活動報告書】

委員長 大森 孝二

【2013年度事業概要】

1. 2月度例会の開催

・テーマ：コミュニティの発展がまちをつくる ～西宮らしい地域の結束力とは～

開催日時：平成 25年 2月 22日（金曜日）

開催場所：ノボテル甲子園

主 旨：地域交流を目指したコミュニティの存在意義や地域への影響と効果についてLOMメンバーの理解を深め、コミュニティ活動を通じて市民の生活に変化がもたらされていること、市民が生き生きと暮らし、心が豊かになっていることを認識していただきます。そして、市民が積極的にコミュニティへ参画できるような環境をJCが率先して創造していかなければならないこと、またその役割を継続的に行う必要があることをLOMメンバーに意識していただくことを目的としました。

例会では、委員会で研究した内容や取材した内容についてパワーポイント等を使って発表し、「導入」「取材研究発表」「LOMでのアクション」「例会のまとめ」などいくつかのセクションに分けて、LOMメンバーが段階的に意識変革できるよう工夫しました。

2. まちづくりに関する事業の開催（まちづくり講演会）

・テーマ：地域の輪が広がるコミュニティ作り

開催日時：平成 25年 10月 9日（水曜日）

開催場所：西宮市民会館1階 大会議室101

主 旨：アサダワタル氏をお招きし、「住み開き」を基に新しいコミュニティ形成の事例をご講演いただきました。地域コミュニティの活性化には「地域の人にもっと目を向ける」ことが重要です。講演会では、自分たちが主体的になりコミュニティを作っていること、人が集まるには工夫やテーマ、コンセプト、アイデアがあること、運営するためにはルールが必要あること、もてなす側ともてなされる側が対等な関係でなければならないことなどについて「住み開き」の事例を基にお話しいただくことで、参加者が各々の地域において活動を展開する際のヒントとなるよう開催しました。

3. まちづくりに関する事業の開催（ありがとうメッセージ）

・テーマ：地域の輪が広がるありがとう

募集：市民及びLOMメンバーから300メッセージを収集（そのうち260個をボードで掲示）

制作物：モザイクアートを使ったありがとうボード 240cm×90cm

掲示場所：11月 5日（火）～11月12日（火） ららぽーと甲子園 2階

11月13日（水）～11月19日（火） 西宮阪急百貨店 2階

11月20日（水）～11月26日（火） ららぽーと甲子園 2階

11月27日（水）～12月 3日（火） 西宮阪急百貨店 3階

※11/27（水）に西宮阪急百貨店3階イベントスクウェアにてありがとうボードの完成式を執り行いました。

主 旨：地域で活動する方々と一般市民の皆様からお互いに対する感謝の気持ち「ありがとうメッセージ」を集め、市内の商業施設や西宮JCのホームページで掲示し、西宮に地域の輪を広げることを目的としました。

市民の皆様は日々の何気ない行動がどのように地域のためになっていることを知っていただき、地域の活動へより積極的に参加していただくきっかけとなるよ

う事業を展開しました。

4. 3 月度新会員育成会議における研修等の実施

開催日時：平成 25 年 3 月 8 日（金曜日）

開催場所：J C ルーム 2 階

- 内 容：・過去のまちづくり事業について
- 1) 過去のまちづくり事業の紹介
 - 2) まちづくりワークショップの実践
 - 3) にしのみや市民祭りについて
- ・ 3 分間スピーチと講評
- ・ J C に入会して良かったこと

5. にしのみや市民祭り実行委員会への参画

開催日時：平成 25 年 10 月 26 日（土曜日）

開催場所：西宮市役所周辺

- 内 容：わがまち西宮への郷土愛を育み、市民の生活文化の向上と産業の活性化を図るため、市民の手作りによる「第 38 回にしのみや市民祭り」を開催しました。

6. 全国高校野球選手権大会における人文字事業への参画

開催日時：平成 25 年 8 月 8 日（木曜日）

開催場所：阪神甲子園球場

- 内 容：「西宮らしさ」をより一層育み、西宮に愛着や誇りを持てるようなまちにしてい
く為に、夏の高校野球の開会式にライトスタンドで人文字を作り、西宮を全国
に P R しました。

【一年間を振り返って】

担当した 2 月度例会から 12 月のまちづくりに関する事業に至るまで、委員会メンバー全員で取り組み、とても中身の濃い J C 活動になりました。その中身は、理事長所信で発信された「活発なコミュニティが溢れる市民参画のまちづくり」をテーマに 1 年間取り組んでまいりました。

まちづくりに関する事業は、同じ目的を持った講演会とありがとうメッセージで構成しました。9 月の講演会の募集からありがとうボードの掲示完了まで 3 カ月に及ぶ事業となりましたが、委員会メンバーには、長期に渡り事業に関わっていただき、講演会の動員やメッセージの募集に最後まで粘り強く取り組んでいただけたことに感謝いたします。また広報として、チラシの制作や事業専用のホームページの開設、F a c e b o o k イベントページの立ち上げなど新しい手法も取り入れました。結果的にそれらを相互にリンクさせ、西宮 J C のホームページに誘導したことが多くの動員や募集に繋がったと確信しています。

また、この 1 年、外部団体へ積極的に出向し、そこでいろいろな人や活動と関わることで結果的に自分の事業にも活かされることに気づきました。このように多くの市民の方やメンバーの皆さまのご参加やご協力により、例会や事業が無事に完遂できたことを感謝申し上げます。

最後に、本年度の事業では、市政ニュース、西宮市 T w i t t e r、ベイコム、さくら FM、産経新聞、神戸新聞に取り上げていただきました。これらのメディアを通じて、我々の運動がもっともっと多くの市民の方々へ広く発信され、我々のまちづくりへの熱い想いが伝播されると信じております。

活動報告

委 員 会 14 回開催

スタッフ会議 7 回開催